

令和5年度 湖南地域災害医療体制検討委員会 を開催して

南部健康福祉事務所(草津保健所) 健康危機管理係

令和6年2月14日開催

目的: 湖南地域において、大規模災害時における円滑な医療救護活動が実施できるよう、災害時の医療救護活動体制のあり方などについて検討するため

構成機関: 草津栗東医師会、守山野洲医師会、草津栗東守山野洲歯科医師会、びわこ薬剤師会、守山野洲薬剤師会、看護協会第2地区支部、災害拠点病院(淡海医療センター、済生会滋賀県病院)、救急告知病院(市立野洲病院、滋賀県立総合病院、済生会守山市民病院、近江草津徳洲会病院)、湖南広域消防局、各市保健担当課、各市防災担当課 等 計22機関

議題

1. 滋賀県の災害医療体制について
2. 災害医療体制に関する4市ヒアリングについて
3. 保健医療福祉調整南部地方本部と令和5年度訓練について
4. 令和6年能登半島地震について～滋賀県DHEAT活動報告～

災害医療体制に関する4市ヒアリングについて

- ▶ 災害マニュアル、災害訓練の実施状況や備蓄等
- ▶ 保健医療活動の本部と保健医療福祉調整地方本部(保健所)との連携
- ▶ 関係機関と各市の連携
- ▶ 避難所および福祉避難所の整備状況
- ▶ 避難行動要支援者対策
- ▶ 医療機器を使用した避難者の安否確認体制

災害医療体制に関する4市ヒアリングについて

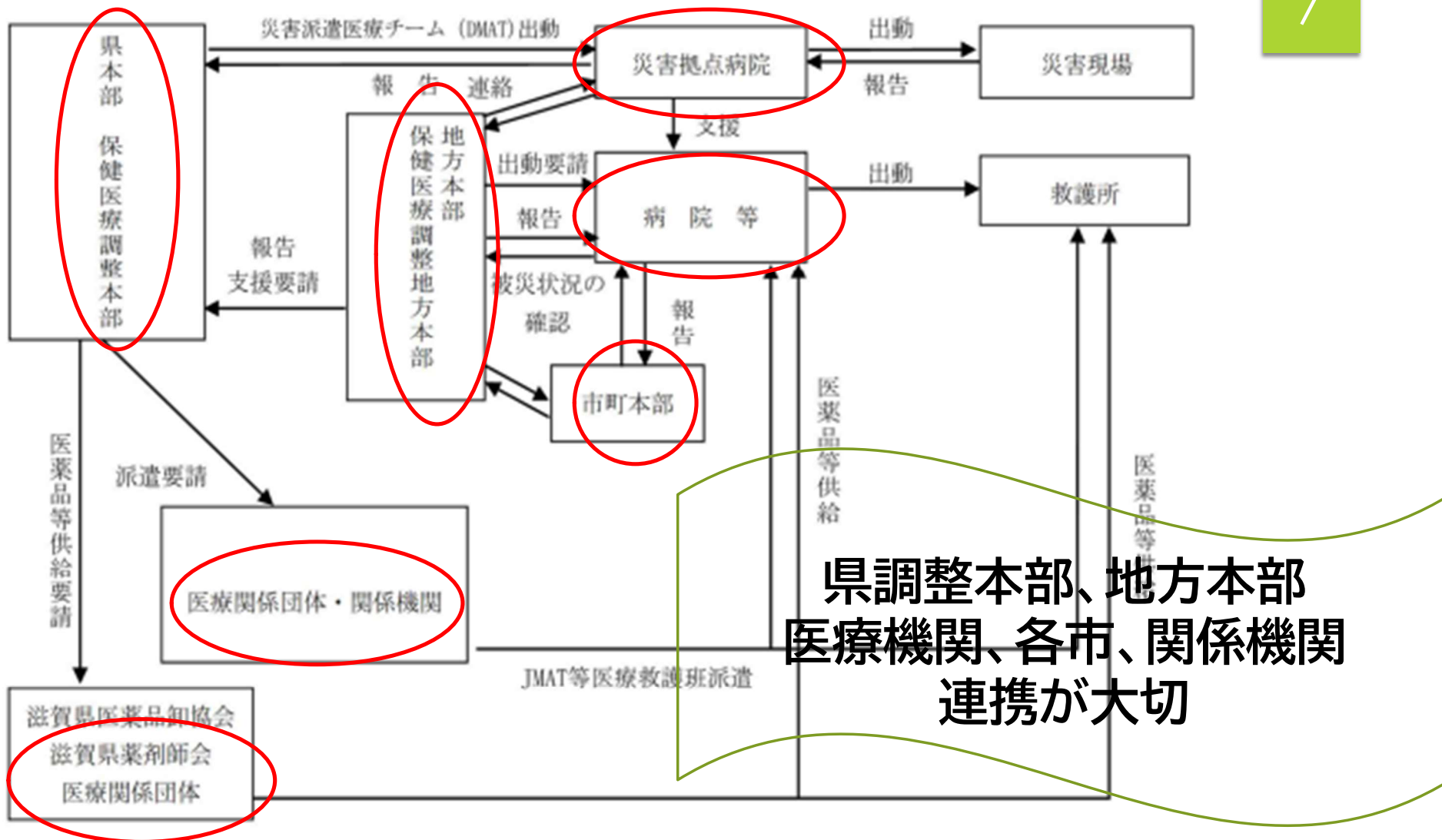
- ▶ 各市の現状を把握
- ▶ 保健医療活動の本部の体制強化
- ▶ 災害時の情報の把握、集約、共有、伝達方法
- ▶ 避難行動要支援者対策

令和5年度保健医療福祉南部地方本部訓練 を開催して

- ▶ 令和5年12月2日(土)8:30~12:00
- ▶ 発災からの60時間経過した状態での訓練を計画
- ▶ 1週間前から状況が分からうようにEMIS、クロノロを配布したことで各班が自主的に事前準備することができた
- ▶ 過去に未実施のミッションにチャレンジ

令和5年度保健医療福祉南部地方本部訓練 を開催して

- ▶ フェーズ毎のニーズの理解
- ▶ 様々な支援団体の調整
- ▶ 連携の重要性



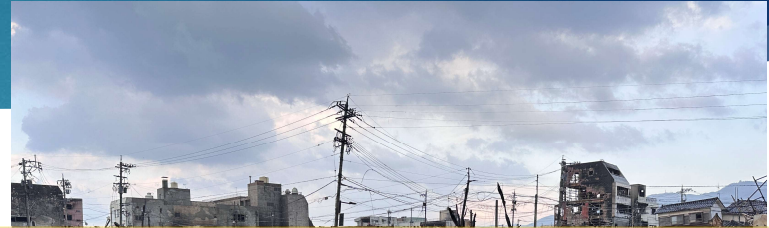
**県調整本部、地方本部
医療機関、各市、関係機関
連携が大切**

令和6年能登半島地震について

DHEAT

(Disaster Health Emergency Assistance Team)

災害時健康危機管理支援チーム



令和6年能登半島地震について

- ▶ 第1班 令和6年1月4日～1月13日 村中 他4名
- ▶ 第2班 令和6年1月11日～1月20日 川上 他4名
- ▶ 第3班 令和6年1月18日～1月27日 5名
- ▶ 第4班 令和6年1月25日～2月2日 仲下 他5名

派遣後の学び＝検討委員会での気づき

- ▶ 受援体制の構築
- ▶ 平時からの備え・訓練の重要性
- ▶ 平時からの関係機関とのネットワーク
- ▶ 令和6年能登半島地震に学べ